本体の添付文書をよく読んでから使用してください。

ノロウイルス粒子測定キット　付属品
H ： 模擬試料

Ver 1.1　作成日　2025年7月

■全般的な注意

1. 本キットは研究用の測定試薬です。診断、治療目的には使用できません。
2. 品質に関してのお問い合わせの際は、本製品の包装などに記載されたLot No.をご確認の上、お問い合わせください。

■形状・構造等

模擬試料のノロウイルス粒子は、遺伝子組換えタンパク質です。
組換えバキュロウイルスを用い、昆虫細胞に感染させ作製しております。 *カタルヘナ法非該当品。

ラベル	構成品	主成分	性 状	濃度
H	模擬試料	ノロウイルス粒子	液 状	付属品容器に記載

*ノロウイルス粒子の分子量：10,620 kDa （1.0×10^{11} 粒子/mlに相当する濃度は、1.766 μg/ml）
*Buffer：リン酸緩衝生理食塩水（組成：50 mM SPB, 300 mM NaCl, pH 7.4）

■使用上又は取り扱い上の注意

1.取扱い上の注意

1） 付属の模擬試料(H)は、冷凍保管になります。販売店の指示に従って、十分注意して取り扱ってください。
2） 検査にあたっては使い捨て手袋を着用し、また、いかなる場合でも口によるピペッティングを行わないでください。
3） 試薬を皮膚等につけないように注意してください。
4） 試薬が誤って口や目に入った場合は水で十分に洗い流す等の応急措置を行い、必要があれば医師の手当等を受けてください。

2.使用上の注意

1） 凍結融解をj繰り返さないように注意してください。保存する場合、指定の貯蔵方法に従って保存してください。
2） 開封後、製品の劣化が始まるため、お早めにご使用ください。
3） 模擬試料(H)を希釈する場合、市販のプラスチックチューブ(タンパク質低吸着のものが望ましい)を用いて調製してください。
*検体希釈溶液(C)以外の溶液を希釈のために使用する場合には、その溶液がELISAでのノロウイルス粒子検出に影響しないことを予めご確認ください。

3.廃棄上の注意

1） 検体および測定により生じた廃液については、消毒などで処理を行ってください。また、これらを廃棄する場合には、廃棄物に関する法律に従って処理してください。
2） 使用後の容器等を廃棄する場合には、廃棄物に関する規定に従って、産業廃棄物等として処理してください。

■貯蔵方法

−20℃以下で冷凍保存してください。 *凍結融解を繰り返すことで、ノロウイルス粒子量が減少する可能性があります。

■有効期間

12ヶ月
使用期限(Exp)は、本製品容器に記載してあります。
*保存管理及びご使用状況により、製品の劣化が始まる可能性がありますので、開封後、お早めにご使用ください。

■問い合わせ先

株式会社プロテックス
〒351-0104　埼玉県和光市南2-3-13　和光理研インキュベーションプラザ
TEL：048-424-5722
FAX：048-424-5799
e-mail:info@prote.jp
URL:https://prote.jp

Copyright © 2024 PROTEX All rights reserved